

2022 年 4 月 11 日

## 対応ワークサイズを拡大し重切削能力を向上した 立形マシニングセンタ “VCN-460・VCN-600”

ヤマザキマザック株式会社（社長：山崎高嗣、愛知県大口町、TEL：0587-95-1131）は、最新 CNC 装置を搭載し、基本性能を高め生産性を向上した立形マシニングセンタ「VCN-460・VCN-600」の販売を開始します。

金型や自動車部品をはじめとした幅広い加工分野において、より大型で高精度な部品加工のニーズが高まっています。このような背景の中、当社は中大型ワークに対応し重切削・高精度加工が可能な立形マシニングセンタ「VCN-460・VCN-600」を開発しました。

VCN-460・VCN-600 は、Y 軸ストロークとテーブルサイズの伸長により積載可能なワークサイズを拡大。毎分 12,000 回転の高トルク主軸を採用し、重切削における加工能力を大幅に高めています。さらには毎分 18,000 回転の高速主軸（オプション）の対応により、アルミニウム加工や金型加工の高効率加工を実現しています。

VCN-460・VCN-600 に搭載する CNC 装置は「MAZATROL SmoothEz」と「MAZATROL SmoothG」の 2 タイプを用意しており、お客様のニーズに合わせた選択が可能です。最新 CNC 装置「MAZATROL SmoothEz」は表示画面のカスタマイズ機能などによる優れた操作性に加え、CAM ソフトウェアとの高度な連携機能も備えており、工場内実機での段取り時間を削減します。

高まる自動化ニーズに応えるため、自動化オプション対応も大幅に強化。協働ロボット自動化セル「Ez LOADER シリーズ」との接続をはじめ、お客様の工場レイアウトや生産数量に合わせた最適な自動化システムの構築を可能としています。また、お客様の環境経営の取り組みを支援するため、VCN-460・VCN-600 は従来機と比較して潤滑油材の消費量や消費電力の削減を実現しています。

当社は 2022 年 4 月 12 日に VCN-460・VCN-600 の販売を開始、VCN-460 をロボットテクノロジー ジャパン（会期：6 月 30 日～7 月 2 日、場所：愛知県国際展示場）に出展します。



【VCN-460 外観 SmoothEz 仕様】

※一部オプション仕様を含む



【VCN-600 外観 SmoothG 仕様】

※一部オプション仕様を含む

掲載されているプレスリリースは、報道関係者へ発表した情報の要約です。  
予告無く内容が変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください